

スポーツインフォメーション・催し物情報(11月分)

総体 町運動公園(総合体育館) スポ森 町運動公園(スポーツの森・大津) ホール 町生涯学習センター文化ホール 町グ 町民グラウンド
高尾野 高尾野グラウンド 弓道場 町運動公園(弓道場) 山村G 町山村広場グラウンド

期日	曜日	大会名	開始時間	会場	期日	曜日	大会名	開始時間	会場
1	日	JFA 第50回全日本 U-12サッカー選手権熊本大会	9:00~	スポ森	21・22	土・日	第5回東洋グリーンカップ U-11サッカー大会 IN 大津	9:00~	スポ森
1・3	日・火	モウモウカップ学童野球大会	9:00~	町グ	21~23	土~月	13th ANGELS CUP FINAL ROUND 2026(学童野球)	9:00~	町グ
3	火	九州 GRANVA サッカーフェスティバル	9:00~	スポ森	22	日	高円宮杯 JFA U-18サッカープリンスリーグ 2026 九州2部	11:00~	スポ森
7	土	JFA 第50回全日本 U-12サッカー選手権熊本大会	9:00~	スポ森	23	月	大津町サッカー協会 U-13サッカーフェスティバル	9:00~	スポ森
14・15	土・日	菊池郡軟式野球選手権大会	9:00~	高尾野	23	月	九州 GRANVA サッカーフェスティバル	9:00~	スポ森
14・15	土・日	挑男 U-16リーグ参入戦(サッカー)	13:00~	スポ森	28	土	高円宮杯 JFA U-18サッカープリンスリーグ 2026 九州1部	11:00~	スポ森
14・15	土・日	九州シニアソフトボール連盟古希大津大会	9:00~	町グ	28・29	土・日	KFA 第48回熊本県少年サッカー新人大会(田嶋杯) U-11熊本県大会	9:00~	スポ森
15	日	菊池都市民駅伝大会	10:00~	スポ森	29	日	高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ WEST 2026	11:00~	スポ森
21	土	高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ WEST 2026	13:00~	スポ森					

～体育施設等の申請受付について～ ●問い合わせ 町運動公園(総合体育館) ☎096(293)8088
翌月分の体育施設等の申請は、毎月第2火曜日(祝日の場合はその翌日)から受け付けます。
※一部施設で利用を制限する場合があります。詳しくは町ホームページをご確認ください。

全国で活躍する人々

● JVA 第17回 全日本ビーチバレーボール U15 選手権大会 4人制(神奈川県)

期 日： 8月22日～23日

所 属： RISE UP

選手名： 住野 仁心さん(室) 井崎 真那さん(美咲野) (左：住野さん、右：井崎さん)

● MIZUNO BASEBALL DREAM CUP Jr.Tournament 2026(兵庫県)

期 日： 8月8日～11日

所 属： 託麻フェニックス

選手名： 山本 透太さん(岩坂) 十握 大輝さん(陣内) (左：十握さん、右：山本さん)

● 第60回記念全国道場少年剣道大会 (東京都)

期 日： 7月28日～29日

所 属： 大津武道館(大津中学校)

選手名： 池田 趣史さん(町) 荒牧 典杜さん(外牧) 宮崎 好俊さん(室) (左から宮崎さん、荒牧さん、池田さん)

● 第73回 NHK 杯全国高校放送コンテスト (東京都)

期 日： 7月20日～23日

所 属： 熊本県立翔陽高等学校

出場者名： 中野 寅泰さん(室)

地域学校協働活動の取り組み紹介

●地域学校協働活動とは
「地域学校協働活動」とは、地域の皆さんと学校が力を合わせ、子どもたちの学びや成長を支える取り組みです。学習のサポートや自然体験、地域の歴史・文化を学ぶ活動などを通して、地域の知識や経験を子どもたちの学びにつなげています。
子どもたちの豊かな経験やふるさとへの愛着を育むとともに、活動に関わる人同士の交流を深め、地域のつながりづくりにもつなげていきます。

地域における学校への支援活動 校内ハローワーク
9月4日に大津北中学校で全校生徒を対象にした校内ハローワークが実施されました。職業人の話を直接聞くことで社会的・職業的な自立心を育て、中学生として何を学び、努力するのかを考える機会になりました。
同日に大津中学校でも校内ハローワークが実施され総勢35人(大津北中22人、大津中13人)の講師の皆さんが大津町の中学生に講話をし、具体的な仕事内容やその職業に就くまでの道のりの紹介がありました。講話をいただいた講師の皆さんは、大津町在住や大津町に勤務している職業人です。町で活躍している人の話を聞くことで大津町に誇りを持ち郷土愛を育む時間になりました。



【22人の講師】



【講話の様子】

地域における学校への支援活動 平和学習
6月29日、護川小学校の6年生児童が、戦争を体験された2人の地域ゲストティーチャーの戦時中の話を聴きました。今年で戦争が終わって81年。風化していく戦争体験の話を当時の記憶のままに聴くことができ、戦争や平和を考える貴重な経験になりました。戦時中の食べ物や履物、防空頭巾に千人針などの展示物もあり児童たちは観察をしながら講話を聴きました。当日はもりかわ学校応援団の皆さんにも参加いただき、戦争体験者の高齢化に伴い、次世代に伝えていくため紙芝居を作成してほしいとの願いがありました。来年1月の学習発表会でお披露目予定です。



【ゲストティーチャーの紹介】



【防空頭巾や食料】



【当時の履物】